

一宮高校第4期SSH研究開発の概要

研究開発課題基礎枠

道なき未知を切り拓くグローバル人材の育成

～己を知り“みち”を拓く指導過程の開発～

未知の分野を切り開くための資質・能力を育てる。

- ①未知の真理探究に取り組む意欲や技能(真理探究力)
- ②自己の特性や能力を理解し、自身や社会の課題を見いだし解決する力(自己評価力)
- ③考えを適切に表現する力や、多様な文化的な背景のある人たちと協働できる力(コミュニケーション力)

自己の学びを省察しながら主体的・協働的に学ぶ

“みち”を拓く課題研究プログラム SSH授業

- ①課題研究を3年間反復して実践
1年学校設定科目「SSH課題研究基礎Ⅰ」(1単位)
2年学校設定科目「SSH課題研究基礎Ⅱ」(2単位)
3年学校設定科目「SSH課題研究」(1単位)

- ②真理探究力育成プログラム
SSH学校設定科目を中心とした各教科・科目

- ③自己評価力の向上
SSH学校設定科目を中心とした各教科・科目

SSH課題研究を中心とした
全教科による指導

国際社会に対応した コミュニケーション力を育成

- ①全生徒参加型
国際体験プログラム
プレゼンテーション
ディスカッション を重視

- ②課題研究の研究成果を
海外へ発信
「英国連携校との研究発表」

- ③課題研究の成果を
英語で表現
学校設定科目「SSH英語発展」

国際異文化交流
全生徒が国際交流

生徒の意欲に応える 課外活動

- ①心揺さぶる五感に訴える
本物体験を全教科で実施
大学での実験体験や野外実習
研究者との対談等の本物体験

- ②自然科学部の活動の支援
90名を超える生徒が所属し
日々研究に取り組む

- ③科学オリンピックや
科学の甲子園の参加者支援

主体性を重視した
心揺さぶる本物体験

高大接続
社会に開かれた教育課程

多様な連携機関

名古屋大学、名古屋工業大学、愛知教育大学、
自然科学研究機構、地元企業、NPO、愛知県教育委員会、愛知県総合教育センター 他

相乗効果

研究成果を地域に還元

- ①課題研究教員研修会
- ②課題研究交流会
- ③ホームページから教材を公開